

## 平成 30 年度 事業報告

(平成 30 年 4 月 1 日～平成 31 年 3 月 31 日)

### 1 はじめに

本格的な超高齢化社会を迎える中、健康で働く意欲のある高齢者がこれまでに培った能力や経験を活かし、生涯現役で活躍し続けることが期待されています。

当センターもその期待に応えられるよう、今年度も会員の拡大をはじめ就業機会の拡充に努めてまいりましたが、加齢や病気あるいは家族の介護のため退会される会員も多くおられました。

そのような影響もあり、平成 30 年度の会員数は平成 29 年度と比べ、5 人減の 1,414 人（男性会員 924 人、女性会員 490 人）となりました。

また、請負・委任の契約金額は、派遣契約への切替などもあり、14,043,905 円減の 724,660,076 円になりましたが、その反面、派遣の契約金額は 15,310,065 円増の 55,005,880 円となりました。

その結果、請負・委任と派遣を合わせた契約金額は 1,266,160 円増の 779,665,956 円となりました。

以下、実施した主な内容を報告いたします。

### 2 事業実績

(請負・委任事業)

項 目	平成 30 年度	平成 29 年度
(1) 会 員 数	1,414 人	1,419 人
(2) 就業実人員	1,197 人	1,174 人
(3) 就業延人員	164,185 人日	170,441 人日
(4) 受注件数	9,757 件	9,778 件
(5) 契約金額	724,660,076 円	738,703,981 円
(6) 配 分 金	643,173,993 円	655,503,719 円

(派遣事業)

項 目	平成 30 年度	平成 29 年度
(1) 派遣会員数	91 人	81 人
(2) 就業実人員	80 人	72 人
(3) 就業延人員	9,822 人日	8,739 人日
(4) 受注件数	51 件	63 件
(5) 契約金額	55,005,880 円	39,695,815 円
(6) 賃 金	43,644,988 円	31,706,392 円

※派遣事業は、兵庫県シルバー人材センター協会が実施する明石市事務所としての事業実績です。

### 3 組織体制の充実に向けて

#### (1) 会員の拡大

- ・「入会説明会」を毎月1回開催しました。
- ・1月に魚住市民センターで、出前の入会説明会を追加開催しました。
- ・入会手続きに際しては、個別面談を行い、会員の能力、資質、ニーズの把握に努めました。
- ・あかし事務局通信並びに事務所内へ就業募集の情報を掲示する等、就業機会の提供に努めました。
- ・「女性のつどい」を開催し、女性の入会促進に努めました。

名 称	開 催 日	参 加 者
女性のつどい	1月27日	125人

- ・「シルバークフェスティバル」を開催し、市民の入会促進に努めました。

名 称	開 催 日	参 加 者
シルバークフェスティバル	12月9日	2,000人強

- ・平成31年3月31日現在の会員数は1,414人となり、29年度と比較して

人の減となりました。

項 目	総 数	男	女
説明会参加者	385人	229人	156人
入会会員	251人	165人	86人
退会会員	256人	182人	74人
会 員 数	1,414人	924人	490人

#### (2) 会員の就業能力の向上

- ・新入会員を対象とした「接遇研修」、「適正就業ガイドライン研修」を実施しました。

(新入会員接遇・適正就業ガイドライン研修)

開催日	4/18	5/16	6/20	7/18	8/15	9/19	10/17
参加者	25人	15人	29人	19人	14人	29人	18人
開催日	11/21	12/19	1/16	1/24	2/20	3/20	計
参加者	11人	21人	14人	11人	17人	19人	242人

### (3) 会員意識の醸成と高揚

- ・地域班連絡会議を開催し、情報交換や意見交換を行いました。

会議名	開催日	参加者	備考
地域班連絡会議	5月15日	70人	班長・副班長

- ・消費生活講座を開催しました。

地区	開催日	参加者
大蔵・錦城地区	10月24日	23人

- ・災害への備えなどを学ぶ「防災研修」を開催しました。

地区	開催日	参加者
野々池地区	9月21日	16人

- ・シルバーフェスティバルの実行委員会を5回開催し、準備並びに反省会等の意見交換を行いました。

会議名	開催日	参加者
第1回実行委員会	9月12日	42人
第2回実行委員会	10月11日	40人
第3回実行委員会	11月15日	46人
第4回実行委員会	11月30日	40人
第5回実行委員会	2月14日	33人

- ・会員の親睦と連帯意識の高揚を図るため、日帰り旅行を実施しました。

場所	開催日	参加者
小豆島（二十四の瞳像・寒霞渓）観光	9月29日	172人

	10月27日	68人
--	--------	-----

- ・会員による「ぶらりウォッチング同好会」、「囲碁将棋同好会」、「カラオケ同好会」、「童謡・唱歌歌いま専科同好会」、「手芸同好会」、「ハーモニカ同好会」は活発に活動し、会員相互の親睦を図りました。

#### (4) 委員会の充実

- ・委員会は理事が中心となり、積極的な活動を展開し、センター組織の活性化に取り組みました。

会議名	回数	期 日
定時総会	1	5月29日
理事会	7	5月2日、5月29日、7月12日、9月11日 11月13日、1月8日、3月12日
安全委員会	5	5月17日、7月19日、8月23日、10月18日 12月3日
安全・適正就業委員会	2	1月10日、3月28日
安全委員会 (安全パトロール)	7	4月19日、5月24日、6月21日、7月31日 8月21日、10月12日、12月13日
安全・適正就業委員会 (安全パトロール)	3	1月25日、2月21日、3月14日
適正就業委員会	2	8月31日、11月30日
地域活動委員会	12	5月15日、6月26日、7月27日、9月12日 9月21日、10月11日、10月24日 11月15日、11月29日、11月30日 12月9日、2月14日
広報委員会	7	6月13日、6月22日、7月9日、7月18日、 9月12日、10月24日、11月28日

就業・会員拡大委員会	3	7月2日、9月20日、3月4日
女性委員会	18	5月1日、5月22日、6月19日、7月24日 7月31日、8月28日、9月19日、9月23日 10月18日、10月23日、11月10日 11月20日、11月27日、12月9日 12月18日、1月15日、1月27日、1月29日

(5) 事務局体制の整備・強化

・理事、職員の資質の向上を図るため、各種研修会等へ参加しました。

研修の種類	主催者	期日	参加者	
			役員	職員
派遣実務担当者会議	兵庫県 SC 協会	4月17日		1人
安全運転管理者講習	兵庫県警	5月18日		1人
兵シ協役員研修	兵庫県 SC 協会	6月14日	2人	
近シ協役員研修	近畿 SC 連絡協議会	6月20日	1人	
安全適正就業研修会	兵庫県 SC 協会	7月25日		1人
新任役員研修会	兵庫県 SC 協会	7月26日	5人	
高齢者就労相談研修	兵庫県 SC 協会	9月27日	1人	
新任理事長研修	全国 SC 事業協会	10月25、26日	1人	
兵シ協事業推進大会	兵庫県 SC 協会	10月31日	5人	1人
簿記研修会	兵庫県	11月27日		2人
中堅職員研修	兵庫県 SC 協会	12月7日		1人
派遣元責任者講習	厚生労働省指定実施期間 株式会社オファーズ	12月12日	1人	
全シ協集合指導	全国 SC 事業協会	12月21日	1人	

決算事務研修会	兵庫県	2月26日		2人
派遣事業担当者研修	兵庫県SC協会	3月27日		2人

※ 表中の「兵シ協」は兵庫県シルバー人材センター協会の略  
「近シ協」は近畿シルバー人材センター連絡協議会の略  
「全シ協」は全国シルバー人材センター事業協会の略、  
「SC」はシルバー人材センターの略

#### 4 就業機会の確保・拡大をめざして

##### (1) 組織的な就業開拓

- ・シルバー事業PRチラシを市内全世帯へ1回配布しました。
- ・地区を限定しての配布を1回行いました。
- ・明石市のコミュニティセンターなど関係各施設を訪問し、PRチラシを配布しました。
- ・民間企業等訪問の際に、業務の新規開拓に努めました。

##### (2) 隣接センターとの連携強化

- ・隣接センターとの日常的な連携・交流・情報交換に努めました。

会議名	期 日
事務局長会議	4月19日、6月8日、10月3日 1月29日
東播ブロック会議	6月18日、9月18日、1月21日
隣接理事長会議	8月3日、2月28日
養父市SCかわあそび	8月5日
彦根市SC視察 安全委員会・女性委員会	10月18日
養父市SC豊年祭	11月10日
養父市SC収穫祭	11月17日、18日
養父市SC雪遊び体験	2月2日
四国中央市SC役員視察	2月15日

#### 5 安全な就業に向けて

##### (1) 安全就業の周知

- ・安全はシルバー事業の基盤であり、全てに優先することを全会員に周知徹底し、事故件数の減少に努めた結果、連続無事故日数は178日と、大幅に増加しました。傷害事故は11件減少し10件となりましたが、物損事故が3件増加し5件発生しました。重篤事故はなし。

項目	就 業 中	往復途上	入院日数	通院日数
平成 29 年度	21 件	1 件	178 日	200 日
平成 30 年度	6 件	4 件	63 日	99 日

(2) 安全パトロールの強化

- ・安全就業を確保するため、植木剪定や除草業務などの就業先へ理事及び安全委員会による安全パトロールを10回実施し、就業環境等の安全確認を行いました。
- ・安全委員会を7回開催し、事故の調査とともに事故防止の啓発に取り組みました。

(3) 安全対策の推進

- ・植木剪定班を対象に安全講習会を開催し、会員の安全意識の高揚を図りました。

対 象	開 催 日	参 加 者
植 木 剪 定 班	2 月 25 日	12 人

(4) 交通安全講習会の開催

- ・交通事故防止のため、明石警察より講師を招き講習会を開催しました。

(交通安全講習会)

地 区	開 催 日	参 加 者
魚 住 東 地 区	6 月 26 日	22 人
朝 霧 地 区	7 月 27 日	20 人
大久保北・高丘地区 大久保・江井島地区	11 月 29 日	34 人
計		76 人

(5) センター広報誌などの活用

- ・シルバーだより明石「銀の花」で、熱中症対策や安全意識の啓発を図る記事を掲載しました。また、「あかし事務局通信」等で毎回、「安全ニュース」を掲載し「高齢者の交通事故防止」などの注意喚起を行いました。

6 適正就業に向けて

### (1) 公平公正な就業の推進

- ・適正就業委員会（安全・適正就業委員会を含む）を4回開催しました。
- ・発注者に対して、シルバー事業の趣旨や目的、仕組み等、特に請負、委任に基づく適正な就業の維持確保について周知を図り、理解と協力を求めました。
- ・会員に就業機会を公平に提供するため、契約更新時に、ローテーション就業を行う等ワークシェアリングを進めました。
- ・職場で発注者より指揮命令が発生する恐れのある就業を請負契約から派遣契約に変更するなど、積極的に派遣事業を推進しました。

### (2) 適正就業の周知

- ・適正就業ガイドラインに基づいた研修会の実施  
入会受付の際に、新規入会者全員を対象に、適正就業ガイドラインに基づいた研修を行いました。

## 7 イメージアップをめざして

### (1) 広報媒体の活用

- ・シルバーだより明石「銀の花」58号（8月1日発行）、59号（1月1日発行）を発行し、当センターの事業活動等について紹介しました。
- ・ホームページを活用し、会員募集や就業募集などさまざまな情報を掲載するとともに、清掃ボランティア活動や講習会などで会員が活躍する様子の写真を掲載し、活動内容をリアルタイムに紹介しました。

### (2) 会員活動によるPR

- ・会員の手作り作品をJR大久保駅の市民ギャラリーで展示し、市民により親しみのあるセンターとして紹介しました。

名 称	開 催 日	出 展 数	出 展 会 員
会 員 作 品 展	10月22日～31日	39点	17人

- ・シルバー人材センターを広く地域社会に周知する啓発活動として、通学路や駅周辺において、地域班による清掃ボランティア活動を実施しました。

31人の会員の参加がありました。

地 区	開 催 日	参 加 者
山陽電鉄中八木駅周辺	4月8日	31人



- ・第3回シルバーフェスティバルを開催し、2000人強の市民の方々に来場していただき、センターの活動など広くPRすることができました。  
催し物として、「センターのお仕事紹介」「輪投げ」「ルーレットゴルフ」「折り紙教室」「お絵かき教室」「手芸作品の販売」「養父市の農産物販売」などのブースを設けました。
- ・会員講師による各種教室を開催しました。

講座名	開催日又は回数	参加者
夏休み折り紙教室	7月25日、8月1日	延べ19人
夏休みお絵かき教室	8月15日、8月22日	延べ5人
パソコン教室 上級	6回	延べ44人
パソコン教室 中級	10回	延べ68人
パソコン教室 初級	4回	延べ24人

## 8 持続可能なセンターをめざして

### (1) 組織運営の健全化に向けて

- ・再発防止策に基づいた業務改善に取り組み、不正の未然防止に努めました。

### (2) 経営安定化に向けて

- ・シルバー人材センター事業の経営安定及び財政基盤の確立に最も重要な就業機会の拡大と会員拡大に向けて取り組みましたが、今年度は会員の加齢や病気あるいは家族の介護などの理由による退会者が多くおられたことから、前年度より会員が5名減となりましたが、契約金額は前年度を微増ではありますが上回りました。

今後、今まで以上に、会員拡大に向けて精力的に取り組んでまいります。

### (3) 情報の収集・提供及び調査研究

- ・関係行政機関や諸団体と連携し、好事例の調査・研究を行うため、先進センターを視察しました。

視 察 先	視 察 日	内 容
彦根市 SC	10 月 18 日	安全就業対策及び女性部会の取組等について

## 平成 3 0 年度 就業機会の開拓及び提供状況

### 請負・委任

職 業 (群)	仕事の内容	民 間 事 業			公 共 事 業		
		契約件数 (件)	延人員 (人)	事業収入 (円)	契約件数 (件)	延人員 (人)	事業収入 (円)
技 術	電気・ボイラー 車運転等	103	1,455	9,434,943	3	3	44,000
技 能	大工・左官 塗装・剪定等	2,107	15,956	100,781,685	6	90	679,328
事務整理	事務・筆耕 調査等	216	2,401	11,687,639	56	56	512,655
管 理	宿直・建物 駐車場管理等	693	18,069	119,686,103	87	10,534	33,672,468
折 衝	店番・配達 パンフ配布等	54	2,950	8,202,636	11	498	752,028
軽作業	清掃・草刈 除草・調理等	4,461	71,318	281,947,231	802	26,063	111,565,388
サービス	家事援助介添 等	1,034	7,477	24,299,268	124	7,315	21,394,704
その他	検査・モデル	0	0	0	0	0	0

	等						
合 計		8,668	119,626	556,039,505	1,089	44,559	168,620,571
総 合 計		契約件数 (件) 9,757		延人員 (人) 164,185		事業収入 (円) 724,660,076	

## 平成30年度 就業機会の開拓及び提供状況

### 派遣

職 業 (群) 仕事の内容	民 間 事 業			公 共 事 業		
	契約件数 (件)	延人員 (人)	事業収入 (円)	契約件数 (件)	延人員 (人)	事業収入 (円)
管 理 的 職 業	0	0	0	0	0	0
専 門 的 ・ 技 術 的 職 業	1	12	17,458	0	0	0
事 務 的 職 業	1	128	800,732	0	0	0
販 売 の 職 業	1	169	626,791	0	0	0
サ ー ビ ス の 職 業	7	1,539	10,003,492	0	0	0
保 安 の 職 業	0	0	0	0	0	0
農 林 漁 業 の 職 業	3	498	3,649,008	0	0	0
生 産 工 程 の 職 業	0	0	0	0	0	0
輸 送 ・ 機 械 運 転 の 職 業	17	3,347	19,886,951	0	0	0
建 設 ・ 採 掘 の 職 業	0	0	0	0	0	0

運搬・清掃・包装等の職業	21	4,129	20,021,448	0	0	0
合 計	51	9,822	55,005,880	0	0	0
総 合 計	契約件数 (件) 51		延人員 (人) 9,822		事業収入 (円) 55,005,880	